

令和3年度使用 中学校道徳科 調査資料

発行者	調査内容
東京書籍	<p>＜現代的な課題などの題材を教材として取り上げねらいを達成するための効果的な工夫があるかについて＞</p> <p>○発達段階に即した題材を設定しており、進んで話し合いたくなるよう工夫されている。</p> <p>△「いじめ問題」と「生命尊重」についてユニットを組んでおり、複数教材を通して多角的に問題に向き合えるよう工夫されているが、書いて読むだけの授業になる可能性もある。</p> <p>＜「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成するような工夫があるかについて＞</p> <p>○「つぶやき」欄に自分の考えをいつでも書き込めたり、心情円やホワイトボード用紙が付属されたりしており、自分の考えを可視化して話し合いに参加できるよう工夫されている。</p> <p>△「ACTION」が設定されているが演技を通し深めていくことは何かが分かりづらい。</p> <p>＜その他＞</p> <p>○同一内容項目の教材は、発達段階を考慮し、系統性をもたせた内容となっている。</p>
教育出版	<p>＜現代的な課題などの題材を教材として取り上げねらいを達成するための効果的な工夫があるかについて＞</p> <p>○「いじめ問題」に関する複数時間のユニットが設定され、重層的に考えを深めていける。</p> <p>○目次に教科書で学ぶテーマを示し、どんなことを学んでいくのか考えることができる。</p> <p>＜「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成するような工夫があるかについて＞</p> <p>○答えが一つではない課題に向き合い、よりよいあり方を考え続けていけるよう導入で教材ごとに問いかけを工夫している。</p> <p>△「学びの道しるべ」は常に発問が3つになっているので柔軟な対応がしやすい。</p> <p>＜その他＞</p> <p>△身近な生活場面のできごとを題材とした教材は、身近すぎて話し合えないこともある。</p>
光村図書出版	<p>＜現代的な課題などの題材を教材として取り上げねらいを達成するための効果的な工夫があるかについて＞</p> <p>○現代的な課題は教材と結び付けられるコラムが作成され、生徒が深く考えられる。</p> <p>○現代的な課題とかかわりをもった教材が数多くある。</p> <p>＜「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成するような工夫があるかについて＞</p> <p>○教材の種類が多岐にわたっており、生徒の興味関心を高める工夫がなされている。</p> <p>△「見方を変えて」で切り口を変えた問いを設定したが、生かし方が難しい面もある。</p> <p>＜その他＞</p> <p>△読み物教材で学びを深めていないと「深めたいむ」でさらに深めることができない。</p>
日本文教出版	<p>＜現代的な課題などの題材を教材として取り上げねらいを達成するための効果的な工夫があるかについて＞</p> <p>○将来にわたって生き方を追求したい生徒を育成するため、キャリア教育に配慮した学年ごとのテーマを設定し、生徒の多様な考えを引き出せるよう工夫している。</p> <p>○「いじめ問題」を自分たちの問題として考えることができるよう複数の教材を扱ったユニット学習が設定されている。</p> <p>＜「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成するような工夫があるかについて＞</p> <p>○「別冊道徳ノート」は発問欄が空白にされているので発問を柔軟に設定することがで</p>

	<p>き、より自由な授業展開に対応できる。</p> <p>○「学習の進め方」を設定し、「問題解決的な学習」等の指導も充実できるようにしている。</p> <p><その他></p> <p>△コラムを道徳科以外の学習で活用できるようにするために年間計画の工夫が必要である。</p>
学研教育	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げねらいを達成するための効果的な工夫があるかについて></p> <p>○全学年で「生命尊重」を重点テーマとしている。また、情報モラルも3年間で系統的に学べるように教材が掲載されている。</p> <p>○現代的な課題の教材を生徒が自分と結び付けて考えることができる展開にしている。</p> <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成するような工夫があるかについて></p> <p>○異なる視点を提示し多様な意見に触れながら、自分の考えを深められるようにしている。</p> <p>△「クローズアップ」「クローズアッププラス」で異なる複数の意見の提示や写真やイラストなどが掲載されているが複数の考えの羅列だけになってしまう恐れもある。</p> <p><その他></p> <p>○紙面全体に広がる写真や漫画を用いて生徒の興味や問題意識をひきだそうとしている。</p>
廣済堂 あかつき	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げねらいを達成するための効果的な工夫があるかについて></p> <p>○「生命尊重」「いじめ防止・人権尊重」を重点的に扱えるように構成されているので生徒が議論しやすい話題を取り上げる工夫をしている。</p> <p>○全学年「いじめを許さない 私たちの心」の特集ページが設けられており、いじめ防止についてはさまざまな内容項目の学習を通じて考えることができるようにしている。</p> <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成するような工夫があるかについて></p> <p>○「学習の手がかり」の問いは、分かり切った答えを簡単に出すような問いにしている。</p> <p>△「人間のよさ」を感じることでできる教材が精選されているが教材に共感できないと押し付けられていると感じる可能性もある。</p> <p><その他></p> <p>△別冊「中学生の道徳ノート」の内容項目解説が生き方の答えを示しているように感じる。</p>
日本教科書	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げねらいを達成するための効果的な工夫があるかについて></p> <p>○「生命尊重」の学びをより深めるための教材で学ぶことを通して「人間尊重の精神」や「いじめを許さない心」を育成しようとしている。</p> <p>○キャリア教育の視点から他教科とのつながりを考慮した教材を掲載している。</p> <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成するような工夫があるかについて></p> <p>○さまざまな考えをもって議論することができるよう答えが一つではない道徳的な課題を議論できる教材を掲載している。</p> <p>△「道徳科って何を学ぶの？」は一つの指導過程と考えないと授業に広がりがでなくなる。</p> <p><その他></p> <p>△視覚資料が少ない教材もあるので資料を準備して授業に臨む等、視覚に訴えるための工夫が必要である。</p>